

PET検査をお受けいただく方へ

検査内容

がん細胞は、正常細胞にくらべて、より多くのブドウ糖を細胞内に取り込んで消費します。この性質を利用して、ブドウ糖が他の臓器より多く集まっている場所をつきとめて、「がん」を発見するのがPET検査（ポジトロン断層撮影法）のしくみです。検査の内容は、ブドウ糖に放射性同位元素をくっつけた薬剤（FDG）を注射して、その後体内に行き渡るまで1時間ほど安静待機した後、20～30分程度の撮像を行います。検査全体で約3時間程かかります。

PET検査はほとんどのがんの診断に有効ですが腎臓、膀胱などFDGの排泄経路となる尿路系では判断が難しい場合や、肝臓、胃、前立腺などは、超音波検査、内視鏡検査などの方が有効な場合があります。

検査前の 注意点

- 1** 検査受付時間の4時間前から絶食するようにして下さい。PET検査はブドウ糖が細胞へ取り込まれる様子を調べる検査です。従って血糖値が高い場合には検査に支障をきたすことがあります。検査までの水やお茶などの水分の摂取は構いませんが、ジュース等の糖分を含んだ飲み物やブドウ糖等を含んだ点滴等はお控え下さい。
- 2** 検査前日と当日の激しい運動はお控え下さい。ブドウ糖が筋肉へ集積して診断の支障になります。ジョギングは上肢及び下肢の筋肉へ薬剤が集積する恐れがあり、ガムを噛んだりすると顎部の異常集積が見られることがあります。検査前はできるだけ安静にしてください。
- 3** 歯の治療、鍼灸治療、マッサージ及び予防接種等は薬剤が異常集積する場合がありますのでお控え下さい。
- 4** 閉所恐怖症の方は検査前にお申し出て下さい。
- 5** 重度の糖尿病、人工透析を受けている方はPET検査が受けられないことがあります。事前にご相談下さいますようお願い申し上げます。

副作用等

検査で使用する薬剤による副作用は特に報告されていません。この検査を行うことで受ける放射線量は胃のバリウム検査1回分と同程度です。また、2時間程度で薬の効果がなくなり、ほとんど尿と一緒に排出されますのでご安心下さい。（妊娠の可能性がある場合、授乳中の場合は事前に申し出て下さい。）

検査全体の時間は約3時間となりますのでご了承下さいますよう。又お越しの際は保険証をご持参下さいますようお願い申し上げます。

～予防医療センタースタッフ一同、ご来院をお待ちしております～

何か不明な点、ご質問等があれば下記へご連絡お願い致します。また、検査日の都合が悪くなった場合や、予約時刻に遅れそうな場合にもお早めにご連絡をお願いいたします。



日本総合健診医学会優良認定施設/(社)日本病院会人間ドック優良施設/健康保険組合連合会指定施設
〒556-0017 大阪市浪速区湊町1丁目4番1号 [OCATビル地下3・4階]
ご予約専用フリーダイヤル 0120-728-797/FAX(06)6641-3823